

超高精細 CT による膵癌神経叢浸潤の診断能に関する多施設共同観察研究

1. 研究の対象

国立がん研究センター中央病院にて 2017 年 1 月～2020 年 12 月に当院で膵頭部癌がんの手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

膵癌は神経に沿って広がりやすく、膵臓の周りの神経叢と呼ばれる網目状の組織への広がり方が予後に関係する研究報告がありますが、手術の前に画像で神経叢への広がりを診断することは難しいとされています。そこで、従来の CT よりも細かいところがよくみえる高解像度の「超高精細 CT」について、膵頭部癌の手術を施行した患者さんを対象に、手術前の画像でどの程度神経叢への広がりが診断できるのかを評価することを目的に、既存のデータで研究を行います。

研究実施期間：研究許可日～2023 年 12 月 31 日

利用または提供を開始する予定日：広島大学における実施許可日（2021 年 1 月 13 日）

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報・試料：超高精細 CT 画像、病歴、血液検査、手術結果、病理組織診断結果 等

4. 外部への試料・情報の提供

本研究は、国立がん研究センター中央病院と広島大学との共同研究として行います。超高精細 CT 画像のデータのみ、対象者を識別できないよう個人情報that特定できない状態で、広島大学の共同研究者と評価を行います。対応表は、国立がん研究センター中央病院の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

国立がん研究センター中央病院 曾根美雪

国立大学法人広島大学 放射線診断学研究室 粟井和夫

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立がん研究センター中央病院 放射線診断科 曾根 美雪
〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1
TEL : 03-3542-2511、FAX : 03-3547-5989

国立がん研究センター中央病院 研究責任者：
国立がん研究センター中央病院 放射線診断科 曾根 美雪

国立がん研究センター中央病院 研究代表者：
国立がん研究センター中央病院 放射線診断科 曾根 美雪

広島大学 研究責任者（責任者）：放射線診断科 教授 粟井和夫
広島大学 研究責任者（担当者）：放射線診断科 准教授 中村優子
広島大学 放射線診断科
〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3
TEL : 082-257-5257、FAX : 082-257-5259